

# 創薬・製剤工学プログラム

## 大学院医薬理工学環（博士前期課程）

ディプロマ・ポリシーに掲げる身に付ける能力

### ● 基盤的能力

研究遂行に必要な創薬・製剤工学関連領域の幅広い学識と総合的な判断力を身に付けている。

### ■ 専門的学識

創薬・製剤工学関連領域の発展に寄与する研究者・教育者・技術者として必要な専門知識、技術を身に付けている。

### ◆ 倫理観

研究倫理や関連する法令の規範意識及び人間尊重の精神を身に付けている。

### ★ 創造力

専門知識、技術を統合、応用して創造性の高い研究を遂行し、創薬・製剤工学関連領域の諸課題を解決するための素養、及び研究成果やその価値を説明、議論できる能力を身に付けている。

配当年次		授業形態	講義・演習・実習						
博士 前期 課程	2年次	第4ターム	[10単位 必修]	[2単位 必修]	修士論文作成		[2単位 以上]	[1単位 以上]	[2単位 以上]
		第3ターム							
		第2ターム	創薬・製剤工学 プログラム 専門科目	創薬・製剤工 学 プログラム 専門科目			創薬・製剤に 関する 専門科目	臨床医学に 関する 専門科目	生物学・ 応用化学に 関する 専門科目
		第1ターム							
	1年次	第4ターム	・創薬・製剤工学特別研究	・演習	[4単位 以上]	[4単位 以上]	・選択科目	・選択科目	・選択科目
		第3ターム			大学院共通科目	学環共通科目			
		第2ターム			・研究倫理 ・科学技術と 持続可能社会 ・選択科目	・ファーマ・メディカル バイオ序論 ・選択科目			
		第1ターム							

修了要件: 30単位以上修得及び修士論文試験・審査に合格

# 応用和漢医薬学プログラム

## 大学院医薬理工学環（博士前期課程）

ディプロマ・ポリシーに掲げる身に付ける能力

### ● 基盤的能力

研究遂行に必要な応用和漢医薬学関連領域の幅広い学識と総合的な判断力を身に付けている。

### ■ 専門的学識

応用和漢医薬学関連領域の発展に寄与する研究者・教育者・技術者として必要な専門知識、技術を身に付けている。

### ◆ 倫理観

研究倫理や関連する法令の規範意識及び人間尊重の精神を身に付けている。

### ★ 創造力

専門知識、技術を統合、応用して創造性の高い研究を遂行し、応用和漢医薬学関連領域の諸課題を解決するための素養、及び研究成果やその価値を説明、議論できる能力を身に付けている。

配当年次		授業形態	講義・演習・実習						
博士前期課程	2年次	第4ターム	[10単位 必修]	[2単位 必修]	修士論文作成		[2単位 以上]	[1単位 以上]	[2単位 以上]
		第3ターム							
		第2ターム	応用和漢医薬学プログラム 専門科目	応用和漢医薬学プログラム 専門科目			和漢薬に関する 専門科目	臨床医学に関する 専門科目	化学・ 応用化学・ 生命工学に関する 専門科目
		第1ターム							
	1年次	第4ターム	・応用和漢医薬学特別研究	応用和漢医薬学プログラム 専門科目	[4単位 以上]	[4単位 以上]	・選択科目	・選択科目	
		第3ターム		・演習	大学院共通科目	学環共通科目			・選択科目
		第2ターム			・研究倫理 ・科学技術と 持続可能社会 ・選択科目	・ファーマ・メディカル バイオ序論 ・選択科目			
		第1ターム			・研究倫理 ・科学技術と 持続可能社会 ・選択科目	・ファーマ・メディカル バイオ序論 ・選択科目			

修了要件: 30単位以上修得及び修士論文試験・審査に合格

# 認知・情動脳科学プログラム

## 大学院医薬理工学環（博士前期課程）

ディプロマ・ポリシーに掲げる身に付ける能力

### ● 基盤的能力

研究分野における基本的な情報収集、論理的思考、情報発信、英語論文の基本的な理解と概説、研究内容について他者との議論ができる、などの研究を支える基盤的能力を身に付けている。

### ■ 専門的学識

専門分野の科目を履修し、知識や論文内容について理解し、他者と議論できる学識を身に付けている。専門研究分野の学会などにおいて、情報収集、議論、情報発信ができる専門的な学識を身に付けている。

### ◆ 倫理観

専門領域及びその周辺領域での研究不正について説明でき、研究倫理に関する基本的な規範意識を身に付けている。

### ★ 創造力

認知・情動脳科学特別研究の成果に基づく学位論文を執筆できる能力を身に付けている。得られた研究成果やその価値を説明、議論できる能力を身に付けている。

配当年度		授業形態	講義・演習・実習						
博士 前期 課程	2年次	第4ターム	[10単位 必修]	修士論文作成			[2単位 以上]	[2単位 以上]	[2単位 以上]
		第3ターム							
		第2ターム	認知・情動脳科学 プログラム 専門科目						
		第1ターム							
	1年次	第4ターム	・認知・情動脳科学特別研究	[4単位 以上]	[4単位 以上]				
		第3ターム		大学院共通科目	学環共通科目	基礎脳科学に 関する 専門科目 ・選択科目	認知・情動 脳科学に 関する 専門科目 ・選択科目	生物学・ 生命工学に 関する 専門科目 ・選択科目	
		第2ターム		・研究倫理 ・科学技術と 持続可能社会 ・選択科目	・ファーマ・メディカル バイオ序論 ・選択科目				
		第1ターム		● ◆ ★	● ◆	● ■	● ■	● ■	

修了要件: 30単位以上修得及び修士論文試験・審査に合格

# メディカルデザインプログラム

## 大学院医薬理工学環（博士前期課程）

ディプロマ・ポリシーに掲げる身に付ける能力

### ● 基盤的能力

研究分野における基本的な情報収集、論理的思考、情報発信ができる。英語論文の基本的な読解と解説ができる。研究内容について他者と基本的な議論ができる。

### ■ 専門的学識

専門分野の知識や論文内容について議論できる基本的な能力を身に付けている。専門分野の学会等において、情報収集、議論、情報発信ができる基本的な能力を身に付けている。

### ◆ 倫理観

研究不正について説明でき、研究倫理に関する基本的な規範意識を身に付けている。

### ★ 創造力

自身の研究成果をもとに、次の研究課題の設定と解決方法の考察ができる。

配当年次		授業形態	講義・演習・実習					
博士前期課程	2年次	第4ターム	[10単位 必修]		[2単位 必修]	修士論文作成		[10単位 以上]
		第3ターム						
		第2ターム	メディカルデザインプログラム 専門科目		メディカルデザインプログラム 専門科目			メディカルデザインプログラム 専門科目
		第1ターム						
	1年次	第4ターム	・メディカルデザイン特別研究		・演習	[4単位 以上] 大学院共通科目	[4単位 以上] 学環共通科目	・基礎臨床医科学概論 ・選択科目
		第3ターム						
		第2ターム						
		第1ターム						

修了要件: 30単位以上修得及び修士論文試験・審査に合格